

施設評価シート（一般）

129

（平成20年度事業）

施設名	日生市民会館（日生地域公民館） +ひなビジョン電気代		問合先	担当課（室）	日生市民会館（日生地域公民館）	
所在地	岡山県備前市日生町日生241番地87		職・氏名	植田 学（大西太平）		
建物建設費	1,007,528 千円	財源	国県等補助金	124,400 千円	建設年月	昭和 57 年 5 月
		市債・一般財源等		883,128 千円	耐用年数	50 年

根拠法令等の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	名称	備前市立日生市民会館設置条例、備前市公民館設置条例			
総合計画上の位置付け	基本目標	03 地域文化と人が輝くまちづくり	基本施策	02 生きがいのあるまちづくり		
	施策	04 公民館	事務事業名	02 市民会館運営事業（日生地域公民館管理運営事業）		

対象	（この施設運営によりサービスを受けるのは誰か？） 備前市民及び使用を希望する人		
目的	（この施設運営によってどのような状態を目指しているのか？） 市民が心豊かに生活するため、趣味娯楽のほかに教養を深めることが不可欠であり、この事業はその場と機会を提供するために作られたもので、これにより市民が健康で生きがいを持って長生きできるとの成果を得ようとしている。		
施設内容規模料金体系	施設内容	規模	料金体系
	1階 ホワイエ	293.40㎡	310円/1時間
	2階 多目的ホール	66.00㎡	210円/1時間
	" 会議室	78.30㎡	410円/1時間
	" 講座室	40.00㎡	210円/1時間
	3階 会議室	78.30㎡	410円/1時間
	3階 音楽室	60.50㎡	210円/1時間
料金体系	3階 調理実習室	93.50㎡	520円/1時間
	大ホール	606.86㎡、701席	9-12時6,700(8,030)、13-17時12,360(14,830)、 18-21時14,940(17,920)、9時-21:0033,480(40,170) 営業使用は上記基本料の1.5倍となる。（）休日料金
管理運営方法	<input type="radio"/> 指定管理者制度導入 <input checked="" type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> すべて直営 （指定管理者名 又は 一部委託の内容） 17:15から閉館の21:15までの管理委託業務を備前市シルバー人材センターへ委託している。		
類似施設の状況	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし （施設名及び施設の概要） <input checked="" type="checkbox"/> 本市所管 <input type="checkbox"/> 近隣市町、民間その他 備前市民センター		

経費	項目		平成18年度実績		平成19年度実績		平成20年度実績		単位
	人件費	正規職員	2.8 人	22,470	2.3 人	19,532	2.0 人	21,446	人/千円
	臨時職員	0.0 人	0	0.0 人	0	0.0 人	0	人/千円	
指定管理料			0		0		0	千円	
維持補修費			1,437		952		680	千円	
物件費			14,635		14,207		12,002	千円	
その他経費			202		197		221	千円	
減価償却費			15,896		15,896		15,896	千円	
合計			54,640		50,784		50,245	千円	
財源	特定財源	使用料	709		818		1,009	千円	
		その他	581		608		741	千円	
一般財源			53,350		49,358		48,495	千円	
指定管理者の利用料金収入			0		0		0	千円	
年間利用者数			24,119		24,942		19,668	人	
利用者1人当たりコスト（一般財源）			2,212		1,979		2,466	円	
受益者負担率			0.0%		0.0%		0.0%	%	

稼働実績	平成20年度													（単位：日、人）	
	種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
開館日数	25	24	25	26	27	23	26	26	23	23	23	25	25	296	
ホール	81	499	49	436	1,627	217	904	1,853	50	351	285	2,002	8,354		
2階会議室	307	242	304	556	337	369	206	343	189	253	234	381	3,721		
2階講座室	197	170	150	250	167	125	176	116	229	156	140	191	2,067		
3階会議室	156	145	269	275	219	194	186	224	134	158	220	239	2,419		
3階音楽室	177	194	149	204	187	142	223	185	173	174	134	181	2,123		
3階調理実習室	18	5	87	65	90	91	134	16	121	0	27	22	676		
その他(初々等)		6	32	5	253		6		6				308		
合計	936	1,261	1,040	1,791	2,880	1,138	1,835	2,737	902	1,092	1,040	3,016	19,668		

施設の妥当性	社会・経済情勢の変化等により、施設のニーズが薄れていないか？	
	<input checked="" type="radio"/> 薄れていない <input type="radio"/> 薄れている	判断理由 文化活動の中心である日生文化協会は会員が毎年増加し、種目も増加傾向にある。
	そもそも市が設置・運営すべき施設か？	
	<input checked="" type="radio"/> 設置すべきである <input type="radio"/> 必ずしも設置する必要はない	判断理由 採算性において民間ベースでは困難であるが、市民のためには必要な施設であるので運営すべきと思える。
施設の廃止した場合の市民生活への影響は？	<input checked="" type="radio"/> 影響が大きい <input type="radio"/> 影響はさほどない	
	判断理由	当館で現在行っている文化活動を停止し貸館業務を廃止すると毎年度延べ2万人前後の利用者は大変不便になる。

施設の効率性	施設の利用状況は順調か？	
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 順調でない	判断理由 利用者数から見て、ホール以外の利用率はほぼ順調で推移している。
	受益者負担は適正か？	
	<input type="radio"/> 適正である <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担は求められない	判断理由 開設以来ほとんど使用料は見直ししていない。認定団体は施設使用料と冷暖房料ともに徴収していないがこれも見直す必要がある。
類似施設との統合可能性はあるか？	<input checked="" type="radio"/> 統合は可能 <input type="radio"/> 統合は不可能	
	判断理由	ホールのみ市民センターに統合することは考えられる。
管理運営に係るコストを削減する余地はあるか？	<input type="radio"/> 削減の余地はある <input checked="" type="radio"/> 削減の余地はほとんどない	
	判断理由	部分的削減はするとしても、施設全体を廃止することは考えられない。

平成21年度の状況及び管理運営の改善案	ホールの統合に向けて、利用者へ周知理解を得る。使用料は開設以来ほとんど改正してない、実情に則した料金体系になるよう見直しを行う。また認定団体は基本料金も冷暖房費も、どの施設を使っても無料となっているので受益者負担の均衡を考慮し、認定基準を見直す。
---------------------	---

施設修繕・大規模改修費用（今後5年間：平成22年度から平成26年度）					
毎年経常的に必要な修繕費	内容	金額（千円）	今後5年間に必要となる大規模改修費	内容	金額（千円）
		空調設備補修		450	
				ホール音響設備取替	285

判定	<input type="checkbox"/> 廃止・閉鎖が可能 <input type="checkbox"/> 類似施設との統合が可能 <input type="checkbox"/> 民間又は地域等への譲渡が可能 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度の導入が可能 <input type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 現在の管理運営形態が望ましい	判定理由	大規模改修費は上記のほかに、外壁の雨漏り改修、ホール照明設備取替一式などホール関係の改修が有るが、見積書がないので記入していない。いずれにしてもホールを市民センターに統合すればこれらの改修費は不要となる。しかし、他の施設はまだまだ使えるし、廃止すれば多数の利用者が大変不自由になるので、このまま継続させるしか方法はない。
----	---	------	--